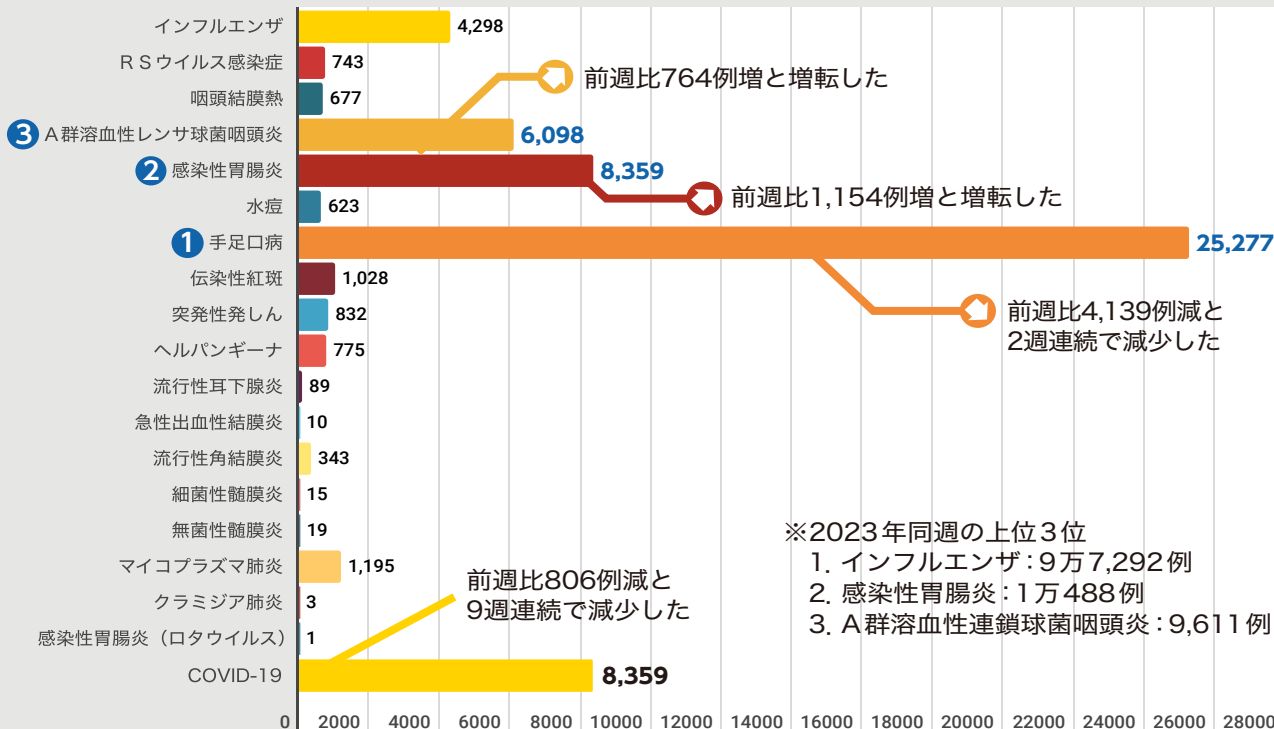




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

# マイコプラズマ肺炎、過去最多を更新

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



※2023年同週の上位3位  
 1. インフルエンザ: 9万7,292例  
 2. 感染性胃腸炎: 1万488例  
 3. A群溶血性連鎖球菌咽頭炎: 9,611例

(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

## ① 手足口病

報告数

- 東京都: 2,373例
- 埼玉県: 2,103例
- 神奈川県: 2,066例

定点当たりの報告数(8.06)

- |               |               |               |                |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 山形県: 20.36 | 4. 岩手県: 17.80 | 7. 埼玉県: 12.82 | 10. 栃木県: 11.79 |
| 2. 宮城県: 18.36 | 5. 福島県: 15.18 | 8. 千葉県: 12.39 | 11. 群馬県: 11.57 |
| 3. 愛媛県: 18.33 | 6. 宮崎県: 14.17 | 9. 富山県: 12.38 | 12. 香川県: 11.25 |

※その他、22都県が警報基準値(5.00)超え

## ② 感染性胃腸炎

報告数

- 東京都: 723例
- 大阪府: 610例
- 埼玉県: 471例

定点当たりの報告数(2.66)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 大分県: 8.42 | 4. 福井県: 5.04 | 7. 香川県: 3.89 | 10. 石川県: 3.79 |
| 2. 宮崎県: 5.75 | 5. 熊本県: 4.90 | 8. 鳥取県: 3.89 | 11. 三重県: 3.60 |
| 3. 徳島県: 5.17 | 6. 奈良県: 4.38 | 9. 福岡県: 3.83 | 12. 兵庫県: 3.40 |

## ③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

- 福岡県: 548例
- 東京都: 499例
- 北海道: 434例

定点当たりの報告数(1.94)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 福岡県: 4.57 | 4. 新潟県: 3.11 | 7. 鳥取県: 3.05 | 10. 三重県: 2.87 |
| 2. 愛媛県: 3.19 | 5. 富山県: 3.10 | 8. 大分県: 3.03 | 11. 長崎県: 2.77 |
| 3. 北海道: 3.17 | 6. 宮崎県: 3.08 | 9. 千葉県: 2.95 | 12. 茨城県: 2.76 |

## 今週の感染症動向

手足口病は2週連続で減少した。しかし、定点当たり報告数は依然として34都県で警報レベル(5.00)にある。

感染性胃腸炎とA群溶血性連鎖球菌咽頭炎は増転した。

COVID-19は9週連続で減少した。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2.49と過去最多を更新し続けている。

インフルエンザは702例増加し、定点当たり報告数は沖縄県(11.11)、大分県(2.31)、静岡県(1.56)の順に多かった。

増加が続くマイコプラズマ肺炎や今後のインフルエンザの動向などに注意が必要である。